



隔月

《平成15年7月1日 vol.1》

サン・さんニュースレター(仮)

ハイライト…

やっと発行できました！

TV放送の裏話

自己(家族)紹介

鈴木内科医院様・突撃インタビュー

お待たせしました！ 太陽光発電の最新ニュースをお届けします！

やっと発行できました！

皆さんこんにちは。全国ソーラールーフ協会福島事務局(株)カノウヤの樋口です。一部の方、大変ごぶさたしておりました。(資料・見積もりを送ったままで、お電話できませんで済みませんでした。)今回初めて『サンサンニュースレター』を発行する事になりました。今までに当社で設置された方・資料請求やお問い合わせを頂いた方に、約2ヶ月に1回のペースで情報交換の場として提供して行きたいと思っております。(ニュースレターの名前は今の所仮称で、皆様からのアイデア募集中です。場合によってはこのままの名前になってしまうかも知れませんが(笑))

実は、今年の4月に発行する予定で準備を進めて来たのですが、昨年末に全県一斉に折込広告を入れ、2月には商工会広域連合会さんのスキルアップセミナーのテレビ放送で、私の姿を映して頂きました。その為、**本当に多くの方(158名様！)**から問い合わせや資料請求を頂きました。その中でなんと、**17人の方から設置のご依頼が頂きました！**(パチパチ)その為**てんでこ舞い**になってしまっていたのです。(小松様、佐久間様、申し訳ございません。もう少々お待ち下さい。)

昨年までは一件の方の設置・申請でアタフタしながらやっていたので、今回は本当に嬉しい悲鳴(うれしー！)でした。本当にメディアの力って凄いですね。

そんなわけで、ニュースレターの発行が、梅雨まっただ中の7月になってしまった次第です。

TV放送の撮影風景の写真は、シミュレーション依頼書の表紙に載せていましたので、一部の方にはご覧頂いて頂いたのですが、ご存知ない方のためにせっかくですので、この紙面にも載せておきます。



自分で思っているより**太っている**と感じましたが、妻には「そんなものよ」と言われてしまいました。(しゅん…)皆様はどう思われました？

前置きがずいぶん長くなってしまいましたが、このニュースレター、**太陽光発電**だけに**こだわらず**、私の身近で起こった出来事や、出会った人々・皆さんからの情報やご質問などを載せて行きます。**皆さんとの交流の場が出来たらいいな**と思っています。予定としては2箇月に1回のペースで、年5・6回発行して行きたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

TV撮影の裏話

ご覧になられた方は気が付かれたとは思いますが、この商工会連合スキルアップセミナーは、これから事業を始めようとする人や**新しい事業に取り組もうと考えている人が受けるセミナー**なのです。毎年行われているのですが、私は3年前にこのセミナーを受けた事が、今回の太陽光発電事業に取り組む一つのきっかけになったのです。

このセミナーで知り合った方が、フリーでTVのディレクターをされている水谷さんです。「なぜ、私を選んでくれたんですか？」と聞きましたら、「樋口さんでしたら、ビジュアル的にいいと思った事と、徐々に成果が出つつあると聞いていたので。」と言われ、ひそかにニンマリしてしまいました。(他の方からは「どこが？」と言われてしまいそうなので、話題を戻します。)

この取材の中で、私の想いと現状をお話しましたら、水谷ディレクターからも「**やっぱりこれからは自然エネルギーを活用しなくちゃいけませんよね。樋口さん、頑張ってください！**」と、激励して下さいました。こうやって応援して下さい方が居ると、本当に勇気が湧いてきます。

でも。約3秒の放送なのに、小一時間くらいかかりましたし、例のガッツポーズも**10シーンくらい撮りました**。本当にテレビの番組作りって大変なんですね。



自己(家族)紹介

今回は最初ですので、まずは自己紹介から…と言っても資料などで私の事を多少なりともご存知の方が多いかと思います。また、今回最新の私のプロフィールも同封しましたので、私の顔もバッチリ覚えていただけるかと思います。

そこで、今回は私の息子たちの事をちょっと書こうかと思っています。取材のときも水谷ディレクターさんにも少し話してはいたのですが、私が太陽光発電と関わるようになったきっかけの一つは、二人の息子が小さい頃ぜん息気味だった事なのです。ちょっとでも風邪をひいて、**苦しそうにゼーゼーと息をしている姿を見るのが、とても辛かったです**。

今では、小学2年生と幼稚園の年長になり、ほとんど症状は出なくなって、元気すぎる程遊ばまわっています。



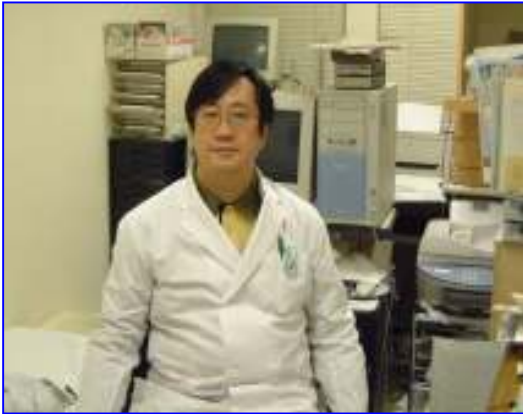
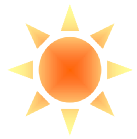
でも私の小さい頃は、ぜん息持ちの子供なんてほとんど無かったのですが、今ではアトピーやぜん息など、**環境の悪化によって起こる病気が多くなっているのは悲しい事ですね**。

やはり今のままでは、地球環境を良い状態で、次の世代に渡す事が出来にくくなっているのが現状だと思います。原因の一つとして、発電所や車の排気に含まれるCO2が少なからず影響しているのでしょう。やはり、**これからは自然エネルギーの積極的な活用が不可欠ですよ！**

そのような思いがあって、この事業に取り組んでいます。皆さんはどう思われますか？ご意見・ご感想をお待ちしています。



突撃インタビュー



4. 5kw(京セラ太陽光パネル30枚)
 鈴木内科医院様(伊達郡川俣町)
 平成15年1月設置
 年間予想発電量 4681kw

「人にも地球にも優しい医院でありたいと思いました」

「まずは、ご設置されたきっかけをお聞かせ下さい。」

以前から、太陽の光って無限にあるのに有効に使えないのはもったいないと思っていました。人の体を健康にする仕事ですしそういった意味で病院は公共性の高い建物ですから、地球の環境にも優しくありたいと考えていました。

当医院の会計事務所の担当である茂木先生から、カノウヤさんの推薦がありましたのですぐに決心しました。

「茂木先生に感謝ですね。(笑)」

「外観についてはいかがですか？」

黒の瓦の上にブルーブラックのパネルが乗って、とても近未来的で気に入っています。それに屋根の有効利用といったではベストの設置だったと思っています。

また、環境に貢献している医院として、大きくPRもできますね。(笑) これからの節電データがとても楽しみです。

「本日はどうもありがとうございます。」



設置工事中風景



設置工事完了風景



病院の入り口正面に飾って頂いてある、当社作成のシミュレーション模型です。



月	予想発電量	実際の発電量
1月	270kw	293kw
2月	304kw	329kw
3月	356kw	429kw
4月	375kw	416kw
5月	418kw	438kw
6月	334kw	371kw

～Q&Aコーナー～

Q、太陽光発電の耐用年数はどれくらい？

A、太陽電池パネルの耐用年数は30年以上あると言われております。長崎県尾上島灯台には、1966年設置の太陽光発電パネルが**今現在も稼動中です**。また、千葉県佐倉市の京セラの研究所がに、44kwのシステムが設置してあります。ここで毎年、設置したときと同じ条件で、発電量の調査をしておりますが、17年たった現在でも**発電量は3%しか下がってない**との事です。

これらの事から太陽光発電パネルの**耐用年数は、30年以上**は十分あると言えます。 (ただし、インバーターの修理もしくは部品の交換が必要になる可能性はあります。京セラの場合は、設計耐用年数が12年、部品代が約1万円です。)



長崎県尾上島
灯台 →

～太陽光セミナーのお知らせ～

夏休み最終週末の8月23(土)、24(日)に、鎌田のあっとほーむずさんの展示場にて、お客様感謝祭「幸せづくり2003思い出の夏カーニバル」に合同で、太陽光発電セミナーを開催致します。5～10組ぐらいのご参加を予定しております。パステル画・フラワーアレンジメントの教室も同時開催しますので、そちらの方にご興味のある方もお問い合わせ下さい。なお、同封のはがきに、「セミナー参加希望」と書いてご連絡いただければ、後日詳細をお知らせいたします。

～(株)カノウヤ 太陽光発電事業部のミッション～

- 1、太陽光発電システムを通じて、皆様の環境保全活動と資産保全のお手伝いをさせていただき、クリーンな自家発電の感動をお伝える。
- 2、素晴らしい方々との出会いを大切にして、その方々に役立つ情報を惜しみなく提供する。

～お店紹介～

さらだ館黒岩店・岸本さんを訪ねました。

—いつもお世話になってます。(毎週デニーズで勉強会をしているのです。)

—とってもきれいなお店ですね

「はい。ありがとうございます。毎朝早く起きてお掃除をしていますので。」

—お店の特徴を一言で言うと？

「親しみやすく楽しい空間を、皆様に提供できるお店です。皆様、よろしく願います。」

—今日はありがとうございました。



—これからお中元商戦の準備の為、忙しそうなお店さんでした。

～あとかぎ～

大切な事が最後になってしまいました。前回お送りしていました資料では、平成14年度から補助金がなくなりますのでお急ぎください！と書いていましたが、(考える時間がないので今回は断念するという方が多かったのですが…。)その**補助金が平成15年度から3年間継続される事になった**のです。(もう知ってるよ、と言われそう…)よかったですよ。(本当は今年度からどうやってお勧めしていこうか困っていたんです。)

金額も一万円だけ減りましたが、ほぼ**同額の1kwあたり9万円が出る事**になっております。分かった時点で報告するべきでした。遅くなりましてごめんなさいでした。

今後もこういった最新情報をお届けしていきたいと思っております。

〒960-0684 福島県伊達郡保原町字万所26
(株)カノウヤ 太陽光発電事業部

ニュースレター係

TEL 024-575-2308

FAX 024-576-2204